

①中央地域の景観特性と景観資源

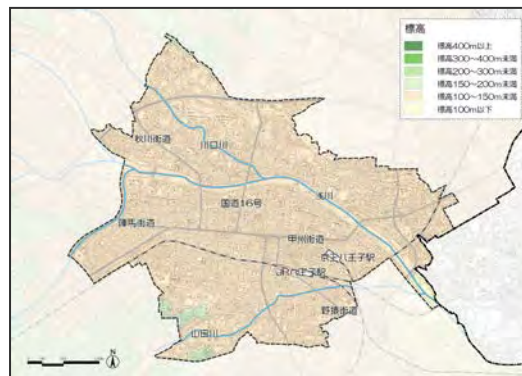


図 中央地域の区域及び地形

ア) 地域の景観の現況と特性

本地域は、ほぼ平坦な地形に J R 中央線や甲州街道、浅川が東西に通り、J R 八王子駅・京王八王子駅周辺、甲州街道沿道及び西八王子駅周辺には商業業務機能が集積し、その他の地区には住宅を中心とした既成市街地が広がる地域です。

J R 八王子駅北口では、西放射線ユーロード、東放射線アイロード、桑並木通りが整備され、面的に広がる商店街が通りごとに賑わいある景観を演出しています。J R 八王子駅南口では、市街地再開発事業を契機として、今後八王子の新たな玄関口としての賑わいや活力と、住宅地の落ち着きや丘陵地や湧水等の自然環境が調和した景観づくりが求められます。

一方、甲州街道沿いに残る蔵づくりの商家や看板建築、花柳界の面影を残す中町の黒塀のあるまち並み、寺社等の歴史を感じさせる要素もあり、賑わいの中にも、風格や歴史、伝統が感じられる落ち着いた景観づくりが求められます。

本地域の中央を流れる浅川では、橋りょうや沿川の遊歩道からの開放的な眺望が市民に親しまれています。

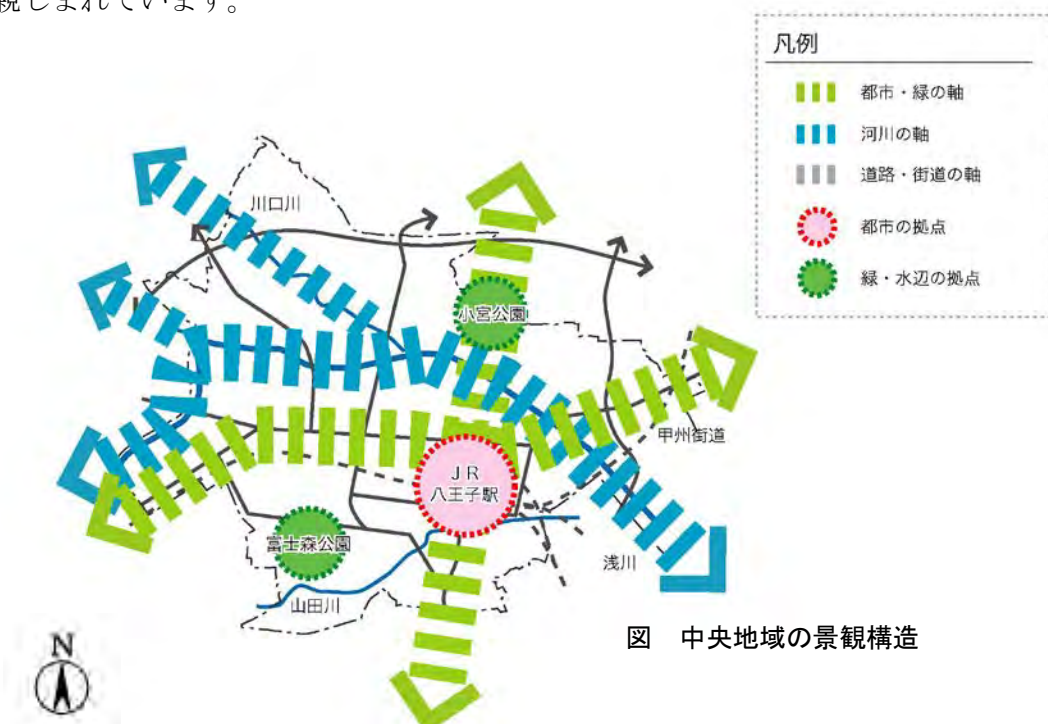


図 中央地域の景観構造



桑並木通り

桑並木通り

J R 八王子駅前の、商業業務機能の集積による沿道景観は、都市の拠点としての賑わいを感じられます。一方で、街路樹や緑地帯の延長線上に見える丘陵地の緑がアイストップとなり、市域を緑が取り囲んでいるという本市の景観特性を実感できる場所でもあります。



八王子まつりの様子

甲州街道

マンションの立地が進んできていますが、八王子の中心を貫く都市の軸として、景観形成上重要な道路です。

商業業務機能が集積する中で、八王子まつりやいちょう祭りの会場として多くの市民の印象に残る景観、市の天然記念物に指定されているイチョウ並木による風格のある街路景観等、各区分において特徴のある景観が形成されています。



甲州街道のイチョウ並木

西放射線ユーロード

個性豊かな賑わいのある景観が形成されている、歩行者自転車専用の道路です。

安全で快適な歩行者空間を演出する景観形成や、周辺の商店街における賑わいある景観形成の先導的役割を果たす重要な場所です。



西放射線ユーロード

歴史を受け継ぐ建造物やまち並み

戦災によりまち並みの多くが消失してしまったものの、往時の面影や戦後の復興をうかがわせる、看板建築や蔵づくりの老舗の商家、のこぎり屋根の建築物等の重要な景観資源が点在しています。中町には花柳界の面影を残す建築物や黒塀が残る界隈もあり、景観形成のみならず、かつてのまち並みや歴史を偲ぶ手がかりとしても、貴重な資源となっています。



甲州街道沿いに立地する看板建築



黒塀のあるまち並み（中町）

イ) 景観資源図

